

IV 研究・社会貢献活動

1. 研究活動

本学では、研究活動については、教職員の研究活動を支援するための組織として、総合看護研究施設を設置し、研究助成金の支給、各種研修会の企画・運営、総合看護研究施設論文集の発刊等を実施している。また、学外組織との連携のもと、東海大学短期大学(部)紀要の発刊や、東海大学看護研究会の運営などを通して、研究活動への取組みを支援している。

個々の教職員の研究活動の詳細は以下の通りである。

1) 研究活動の概要

(1) 研究業績数一覧

	単著	共著	計
著書	0	1	1
学術論文	1	7	8
学会発表	2	14	16
その他	2	2	4
計	5	24	29

(2) 学外からの研究費、研究補助金などの受け入れ状況

a 科学研究費

研究分担者	研究課題	助成元(審査区分)
佐久間 夕美子 石田 貞代 望月 好子	「就労妊婦のセルフモニタリングと遠隔支援ネットワークの検討」	基盤研究(C)

b その他

研究分担者	研究課題	助成元
高本 征子	「ホームホスピス療養者の主観的QOL」	公益財団法人 笹川記念保健協力財団

2) 研究業績

(1) 著書

白井 千晶、岩田 重則、大出 春江、小川 景子、河合 蘭、菊地 栄、沢山 美果子、鈴木 江三子、鈴木 由利子、田間 泰子、中山 まき子、伏見 裕子、松岡 悦子、村田 泰子：産み育てと助産の歴史—近代化の200年をふり返る、第2部 第1章 西洋近代医学の導入と産婆の養成、p.26-46、医学書院、2016.5

(2) 学術論文

Takeo Shibata, Masaya Kanayama, Munetaka Haida, Shuhei Fujimoto, Takashige Oroguchi, Kenji Sata, Nobutaka Mitag, Tomoko Kutsuzawa, Mayumi Ikeuchi, Mayu Kondo, Kimitoshi Naito, Michio Tsuda, Yasuhiro Nishizaki, Naoaki Ishii: Lactococcus lactis JCM5805 activates anti-viral

immunity and reduces symptoms of common cold and influenza in healthy adults in a randomized controlled trial、Journal of Functional Foods、Vol.24、p.492-500、2016.6

Fumio Kawaguchi、Akira T. Kawaguchi、Chieko Murayama、Akemi Kamijo、and Munetaka Haida : Liposome-Encapsulated Hemoglobin Improves Tumor Oxygenation as Detected by Near-Infrared Spectroscopy in Colon Carcinoma in Mice、Artificial Organs 22 November 2016、DOI 10.1111/aor.12825

Tetsuya URANO、Munetaka HAIDA、Shun-ichiro IZUMI、Yutaka IMAI、Koichiro ASANO and Tadashi ABE : Scholastic Achievements: Graduate-entry vs. School-leaver-entry Medical Students. Tokai J Exp Clin Med、Vol.41、No.4、p.198-202、2016.12

丹澤 洋子、千葉 美果、瀧田 明子、堀口 ゆかり、文珠川 由美、飯沢 正美、今瀬 繁子：看護職を離職した者が再就職をし職務を継続している要因、東海大学短期大学紀要、(50)記念号、p.17-24、2017.3

新村 直子、園川 雄二、柳原 清子、井上 玲子：家族看護の事例検討に基づく中堅看護師の学習 救命救急センターのフォーカスグループインタビュー、東海大学短期大学紀要、(50)記念号、p.35-42、2017.3

岩屋 裕美、山口 由子、久保 典子、千葉 美果：ベッドメイキングの自己学習に用いられる教材の特長 —看護技術の習得における自己調整学習方略との関連性からの検討—、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(26)、p.3-17、2017.3

端山 淳子、吉田 礼子、磯 みどり、内藤 三恵子：中堅看護師の全体性としての「看護をする力」第3報 その発展過程および“影響を受けたもの”、東海大学短期大学紀要、(50)記念号、p.25-34、2017.3

樋口 貴子：日本における統合失調症をもつ妊産婦に関する看護研究の動向、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(26)、p.21-32、2017.3

(3) 学会発表 (抄録あり)

朝倉 之基、中田 芳子：臨地実習指導者が考える病棟スタッフ看護師との連携 (第三報)、第18回日本医療マネジメント学会学術集会プログラム・抄録集、p.231、2016.4

小川 景子：『内務省免許全国医師薬舗産婆一覧』にみる産婆の履歴と活動—医学院における「産婆会」の活動を中心に—、日本看護歴史学会 第30回学術集会 講演集、p.101-102、2016.8

小川 景子：明治21年に設立された東京産婆会の設立目的と活動、一般社団法人日本助産学会学術集会第7回(第31回)学術集会集録、p.639、2017.2

加藤 茜、須山 達也、瀧田 明子、和田 久美子：闘病仲間が亡くなったことを伝える事に関する看護師の心情、日本小児看護学会第26回学術集会、p.203、2016.7

須山 達也、加藤 茜、瀧田 明子、和田 久美子：闘病仲間が亡くなったことを伝え後の看護師の課

題、日本小児看護学会第26回学術集会、p.204、2016.7

澁田 明子、加藤 茜、須山 達也、和田 久美子：子どもが亡くなったことを闘病仲間に伝えるときの考慮に関する分析、第14回日本小児がん看護学会学術集会、p.462、2016.12

岩屋 裕美、宮崎 素子：ベッドメイキングの学習教材と看護技術習得における自己調整学習方略の関係、日本看護技術学会15回学術集会、p.148、2016.9

宮崎 素子、岩屋 裕美：看護技術習得における自己調整学習方略とベッドメイキングの技術習得度との関係、日本看護技術学会15回学術集会、p.149、2016.9

千葉 美果、水元 明裕、森 悟子：看護および他分野で扱われる『リスク感性』の定義について、東海大学看護研究会第6回学術集会、2016.9

千葉 美果、水元 明裕、森 悟子：看護学生と看護師の危険予測シートの解答からみた「気づき」の変化、第3回日本医療安全学会学術集会、p.34、2017.3

吉田 礼子、端山 淳子、内藤 三恵子、磯 みどり：中堅看護師の全体性としての「看護をする力」の発展 第1報—語られた看護実践への現われ—、東海大学看護研究会第6回学術集会、p.36、2016.9

内藤 三恵子、磯 みどり、吉田 礼子、端山 淳子：中堅看護師の全体性としての「看護をする力」の発展 第2報—「看護をする力」の発展過程における“看護師の思い”—、東海大学看護研究会第6回学術集会、p.37、2016.9

端山 淳子、川久保 桂子、丸田 未希、今井 優子、松木 勇樹、長谷川 秀隆、松木 秀明：小学校一般教員の「食物アレルギー児対応に関する不安」の影響要因の検討、第75回日本公衆衛生学会総会抄録集、日本公衆衛生雑誌、第63巻・第10号、p.475、2016.10

端山 淳子、松木 秀明：小学校教員の「食物アレルギー児対応に関する不安」の構造分析、第53回日本小児アレルギー学会プログラム・抄録集、第30巻、第3号、p.516、2016.10

松木 秀明、端山 淳子、川久保 桂子、丸田 未希、今井 優子、松木 勇樹、長谷川 秀隆：総合型地域スポーツクラブ参加者の体組成・栄養接種・平均歩数の経年変化、第75回日本公衆衛生学会総会抄録集、日本公衆衛生雑誌、第63巻・第10号、p.399、2016.10

端山 淳子、吉田 礼子、磯 みどり、内藤 三恵子：中堅看護師の全体性としての「看護をする力」第3報 その発展過程および“影響を与えたもの”、第36回日本看護科学学会学術集会、P.102、2016.12

(4) その他

a 講演・シンポジウム、学会発表（抄録なし）

牛田 貴子、鈴木 陽子、飯室 淳子、山田 智美：出張！高齢者ケアの教師塾湘南 in Tokyo /多様化する臨地実習先で老年看護学を教える・学ぶ、日本看護学教育学会第26回学術集会、p.132、2016.8

白井 千晶 (企画)、小川 景子、大出 春江、田間 泰子、菊地 栄、中山 まき子、鈴木 江三子、白井 千晶、伏見 裕子、村田 泰子、河合 蘭 (シンポジスト) : 産み育てと助産の歴史—アジアの中の日本、主催 : リプロダクション研究会 & 静岡大学人文社会科学部、2016. 7

b 文筆活動

中田 芳子 : 統合実習に関する文献検討、東海大学短期大学紀要、(50) 記念号、p. 71-76、2017. 3

中田 芳子 : 建学の精神と東海大学医療技術短期大学の現代文明論、東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設論文集、(26)、p. 39-47、2017. 3

2. 社会貢献活動

社会貢献活動については、個々の教員の社会貢献活動とともに、総合看護研究施設による各種公開講座や地域の看護職員を対象にした研究指導などの活動を通して、地域への貢献を目指した取り組みを実施している。

1) 学園外活動

- 灰田 宗孝 : 医療法人 珠光会理事 2016.4～2017.3
 医療法人 杏林会理事 2016.4～2017.3
 社会福祉法人 杏林福社会理事 2016.4～2017.3
 日本光脳機能イメージング研究会 世話人 2016.4～2017.3
 日本内科学会 認定医 2016.4.～2017.3
 日本脳循環代謝学会 功労委員 2016.4～2017.3
- 中田 芳子 : 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 実習指導者養成教育保健師・助産師
 ・看護師「看護教育課程」非常勤講師 2016.8
 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 実習指導者養成教育保健師・助産師
 ・看護師「実習指導の実際」非常勤講師 2016.9
 日本禁煙学会 Scientific Advisor 2016.4～2017.3
 鎌倉リハビリテーション聖テレジア病院研究指導 2016.4～2017.3
- 小川 景子 : 日本看護歴史学会学会誌査読委員 2016.4～2017.3
 日本看護歴史学会 第31回学術集会企画委員 2016.7～2017.3
- 鈴木 陽子 : 神奈川県看護師等養成機関連絡協議会主催 第18回神奈川県看護教育フォーラム
 実行委員 2016.4～2017.3
- 望月 好子 : 小田原市立病院看護部 看護研究指導講師 2016.4～2016.12
 神奈川県立高浜高等学校 特別授業講師 2017.3
- 阿部 ケエ子 : 日本看護教育学学会 第26回学術集会 企画委員 2016.1～2016.7
 日本看護教育学学会 第26回学術集会 実行委員 2016.7～2016.9
 日本看護教育学学会 第27回学術集会 企画委員 2016.10～2017.3
 神奈川県看護協会教育研修会「はじめて取り組む看護研究！～ひらめきを看護研究に～」アドバイザー 2016.7
- 飯室 淳子 : 独立行政法人地域医療機能推進機構湯河原病院看護研究指導 2016.6～2016.11
 独立行政法人地域医療機能推進機構湯河原病院看護研究発表会講評 2016.12
- 蔵本 文乃 : 全国ホームホスピス研修会 運営委員 2016.8～2016.12
- 淵田 明子 : 日本いのちの教育学会 運営委員 2016.4～2017.3
 日本いのちの教育学会誌 編集委員
 第14回日本小児がん看護学会学術集会 座長 2016.12
 第18回日本いのちの教育学会大会 実行委員 2017.2

岩屋 裕美 : 社会福祉法人真幸会湘南みらい保育園「保育園の手洗い教室」講師および学生ボランティア支援 2017.3
社会福祉法人真幸会ケアハウス湘南の里「ケアハウスにおける感染予防対策」講師及び学生ボランティア支援 2017.3.

木村 節子 : 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 理事 2016.6~2017.3
公益財団法人そらぶちキッズキャンプ サマーキャンプ医療サポート 2016.7~8
公益財団法人そらぶちキッズキャンプ ファミリーキャンプ医療サポート 2016.9
公益財団法人そらぶちキッズキャンプ ウィンターキャンプ医療サポート 2017.2

千葉 美果 : 医療法人社団松和会 望星平塚クリニック 医療安全教育講師 2016.4~2017.3

2) 学園内活動

灰田 宗孝 : 学校法人東海大学 理事・評議員 2016.4~2017.3
健康推進センター長 2016.4~2017.3
湘南キャンパス産業医 2016.4~2017.3
臨床研究審査委員会 副委員長 2016.4~2017.3
人を対象とする研究倫理委員会委員 2016.4~2017.3
東海大学医学部附属病院神経内科 非常勤医師 2016.4~2017.3

中田 芳子 : 東海大学医療技術短期大学 「現代文明論」講師 2016.5
東海大学医学部附属大磯病院 教育委員会「臨床指導者コース」講師 2016.6
東海看護研究会 研究委員会 「共同研究ってどんなもの？」シンポジスト 2016.6
東海大学医学部附属病院 教育委員会「臨床指導者コース」講師 2016.9
東海大学看護研究会理事 学術集会運営委員会担当理事 2016.4~2017.3
東海大学医学部附属病院ボランティア運営委員 2016.4~2017.3
東都医療大学 平成28年度FD研修会 講師 「臨床の指導者と大学の教員で話そう！現代若者気質と実習指導」 2017.3
東海大学看護師キャリア支援センター 運営会議委員 2016.4~2017.3

望月 好子 : 東海大学短期大学部「現代文明論」講師 2016.6
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「公開講座A」講師 2016.8
東海大学看護研究会理事（教育委員会担当） 2016.4~2017.3

小川 景子 : 東海大学看護研究会研究委員会委員 2016.4~2017.3
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導 2016.7~2017.2

鈴木 陽子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導 2016.7~2017.2

山口 由子 : 東海看護研究会第6回学術集会口演発表第2群 座長 2016.9

阿部 ケエ子 : 東海大学看護研究会 第6回学術集会運営委員 2016.4~2016.10

東海大学看護研究会 第7回学術集会運営委員長 2016.10～2017.3

- 飯室 淳子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.8～2016.11
東海大学看護研究会第6回学術集会委員 2016.4～2016.10
- 久保 典子 : 東海大学看護研究会 第7回学術集会運営委員 2016.10～2017.3
東海大学看護研究会 臨床看護研究アドバイザー養成コース 講師「量的研究の指導」
～質問紙法の観点から～ 2017.1
- 蔵本 文乃 : 東海大学看護研究会研究委員会 研究委員 2016.4～2017.3
東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.7～2016.12
- 丹澤 洋子 : 東海大学看護研究会 キャリアパスワーキンググループ委員 2016.4～2017.3
学校法人東海大学 75周年記念誌 編集委員 2016.4～2017.3
- 新村 直子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.6～2017.2
- 淵田 明子 : 東海大学看護研究会教育委員会 教育委員 2016.4～2017.3
- 大貫美奈子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.6～2017.2
- 千葉 美果 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.6～2017.2
- 前澤 尚子 : 東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設「看護研究を支援する活動」研究指導
2016.8～2017.2
- 端山 淳子 : 東海大学看護研究会 教育委員 2016.4～2017.3
- 樋口 貴子 : 東海大学看護研究会 学術集会運営委員会委員 2016.10～2017.3

3. その他

1) 東海大学看護研究会

東海大学看護研究会は、2011 年 4 月、東海大学医学部附属 4 病院と 3 つの看護教育機関（健康科学部看護学科（健康科学研究科）、医療技術短期大学、看護師キャリア支援センター）に在職する看護職の連携により、「看護教育の充実と看護の質向上を図ること」を大きな目的に発足した組織である。東海大学看護の理念を「ヒューマニズムと科学に基づいた『心温まる看護』」とし、教育部教育委員会、教育部キャリアパスワーキンググループ、研究部研究委員会、研究部学術集会運営委員会の 4 つの委員会を設置し、さまざまな企画・イベントを開催している。